

令和6年2月14日
三重県 総務部 財政課
連絡先 TEL059-224-2216
FAX059-224-2125

令和5年度2月補正予算の概要

議会提出予定日:2月19日(月)

1 補正予算のポイント

○令和6年能登半島地震の発生を受けて、被災地のニーズに即した支援を引き続き行うとともに、本県の災害対応力の強化に向け、被災地における調査を実施する。

○波切漁港で発生した魚類のへい死に伴う対応として現地の環境改善に取り組む。

2 補正予算の規模

(単位:千円、%)

	補正前 A	今回補正額	補正後 B	伸び率 B/A
一般会計	868,403,219	245,427	868,648,646	100.0
特別会計	329,134,819	-	329,134,819	
企業会計	60,495,791	-	60,495,791	
合計	1,258,033,829	245,427	1,258,279,256	100.0

※それぞれの金額を四捨五入しているため、各表の合計等が合わない場合があります。

(参考1)同時期の一般会計予算額の推移

(単位:百万円)

年度	R5	R4	R3	R2
2月補正額	245	3,116	14,828	33,471
補正後累計	868,649	878,206	934,934	876,479

3 一般会計における歳入の概要

○財政調整基金繰入金、災害救助基金繰入金を活用する。

(歳入の内訳)

項目	(単位：千円)		
	補正前	補正額	補正後
繰入金	36,261,704	245,427	36,507,131
うち財政調整のための基金	21,032,135	137,874	21,170,009
うち災害救助基金	13,996	107,553	121,549

(参考2) 財政調整のための基金の残高

(単位：百万円、%)				
補正前	増減額	補正後	前年度同期	前年度同期比
30,839	▲138	30,701	30,642	100.2

※それぞれの金額を四捨五入しているため、各表の合計等が合わない場合があります。

4 一般会計における歳出の概要

①被災地支援に要する経費（防災対策部） 3,268万1千円

令和6年能登半島地震の発生を受けて、被災地で支援業務を行うとともに、被災地へ支援物資を輸送する。

②被災地調査の実施（防災対策部） 88万円

令和6年能登半島地震の発生を受けて開設された避難所等の課題を把握するため、被災地における調査を実施する。

- ・調査場所：石川県輪島市ほか
- ・調査期間：令和6年3月まで
- ・調査内容：避難所における生活環境や行政による支援の課題など

③備蓄物資の購入（防災対策部） 1億5,647万8千円

令和6年能登半島地震の発生を受けて、被災地に提供した県の備蓄物資を補充するため、必要な物資を購入する。

・購入品目及び購入量：

食料：サバイバルフーズ1,759箱（105,540食分）、アルファ米 12,900食

長期保存水：106,284リットル（2リットル×53,142本）

ブルーシート：3,160枚 など

④県営住宅に入居された被災者への支援（県土整備部） 138万8千円

県営住宅に入居された被災者への支援として、家庭用電化製品や寝具等を提供する。

- ・対象戸数：5戸
- ・期間：最大1年間
- ・支援物品：家庭用電化製品（冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、テレビ、エアコン等）
寝具（和布団）

⑤波切漁港における魚類へい死への対応（農林水産部） 5,400万円

令和5年12月に小魚が大量死した波切漁港内のエリアの海水を正常化するため、エリア外の海水との交換を実施する。